

2024 年度 自己評価 学校法人 都城コア学園 都城コアカレッジ

1 自己評価の目的と実施方法

学校運営が教育目標に沿って計画的に実施され、地域社会や企業・施設等のニーズに合致したものであるかを検証するとともに、学生が実践的な知識・技術を習得し、社会人としての責任の自覚を確認することで、学校改善を図り、教育水準を向上させることを目的とする。

評価に当たっては、4段階評価とし、可能な限り根拠や課題・改善策を明示するものとする。

なお、この自己評価結果は、学校関係者評価委員会に図り、その結果は公表する。

2 自己評価内容・項目

(1) 教育目的・教育目標・育成人材像 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

教育目的・教育目標・育成人材像は定められ、周知されているか。	4	3	2	1
学校の特色は明確にされているか。	4	3	2	1
地域社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか。	4	3	2	1

① 課題

・都城コア学園 3 校の連携を強め、各教育目標や学校の特色を地域に発信する必要がある。

② 今後の改善方策

・教育活動等を定例会議で共有し、各学科の今後の在り方について、協議を継続していく。

(2) 学校運営 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

教育目的等に沿った運営方針は定められているか。	4	3	2	1
運営方針に沿った事業計画は定められているか。	4	3	2	1
運営組織や意思決定機能は明確にされ、有効に機能しているか。	4	3	2	1
人事や資金での処遇に関する規定等は整備されているか。	4	3	2	1
情報システム化等による業務の効率化が図られているか。	4	3	2	1
教育活動等における情報公開が適切になされているか。	4	3	2	1

① 課題

・会議を通して、教育活動等の共通理解と改善を図る

② 今後の改善方策

・全体の会議や学科の会議の資料作成、運営の充実と効率化を図る。

(3) 教育活動 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

各学科目標は対応する業界の人材ニーズに方向づけられているか。	4	3	2	1
教育理念や学科目標に沿うカリキュラムが体系的に編成されているか。	4	3	2	1
企業・施設との連携により、カリキュラムの見直しが行われているか。	4	3	2	1
キャリア教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫等が行われているか。	4	3	2	1
資格取得の指導体制、カリキュラムでの体系的な位置づけはあるか。	4	3	2	1
各学科の学習時間は確保されているか。	4	3	2	1
各学科の教育到達レベルは明確にされているか。	4	3	2	1
授業評価の実施・評価体制はあるか。	4	3	2	1
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか。	4	3	2	1
教師のスキルアップや指導力向上の研修が行われているか。	4	3	2	1

① 課題

・高校生の希望や地域のニーズに応えられるカリキュラム編成を検討する。

② 今後の改善方策

・ICT エンジニア科と医療ビジネス科に新たなコースを設置する。

(4) 教育成果 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

就職率の向上が図られているか。	4	3	2	1
資格取得率の向上が図られているか。	4	3	2	1
全員進級への取組がなされているか。	4	3	2	1
退学率の低減が図られているか。	4	3	2	1
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか。	4	3	2	1

① 課題

- ・社会人入学者の就職率100%達成が課題である。

② 今後の改善方策

- ・ハローワークや職業訓練校との連携を強めていく。

(5) 学生支援 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

就職・進学に関する支援体制は整備されているか。	4	3	2	1
学生相談に関する体制は整備されているか。	4	3	2	1
学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか。	4	3	2	1
学生の健康管理を担う組織体制はあるか。	4	3	2	1
学生自治会活動等への支援体制はあるか。	4	3	2	1
高校との連携によるキャリア教育の取組が行われているか。	4	3	2	1
保護者と適切に連携しているか。	4	3	2	1
卒業生への支援体制はあるか。	4	3	2	1

① 課題

- ・多様な学びの在り方に応え、可能な範囲の支援を充実させることに努める。

② 今後の改善方策

- ・定例の会議を開催し、学生の学習面や心身の健康面について、共通理解を図る。

(6) 教育環境 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

施設・設備は教育上の必要性に対応できるように整備され、適切に管理されているか。	4	3	2	1
学外の実習施設等について、十分な教育体制を整備しているか。	4	3	2	1
防災に対する体制は整備されているか。	4	3	2	1

① 課題

- ・老朽化した施設に対して、可能な範囲で充実した学習環境の創造を図る。

② 今後の改善方策

- ・各年度の予算執行による備品購入等をとおして、学習環境を学生のニーズに沿ったものに整備していく。
- ・植栽等の整備に力を入れていく。

(7) 学生募集と受け入れ ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

学生募集活動は適正に行われているか。	4	3	2	1
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか。	4	3	2	1
学生納付金は妥当なものとなっているか。	4	3	2	1

① 課題

- ・都城コア学園3校が協働による学生募集活動を計画的・戦略的に行う必要がある。

② 今後の改善方策

- ・学校の組織を改編し、広報戦略部を中心として、全職員の参加型の募集活動を展開する。

(8) 財務 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか。	4	3	2	1
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。	4	3	2	1
財務について会計監査が適正に行われているか。	4	3	2	1
財務情報公開の体制整備はできているか。	4	3	2	1

① 課題

- ・入学者数増による財務改善を図る。

② 今後の改善方策

- ・修学資金の無償化や社会人枠の確保を関係機関と連携して、その制度の維持を図る。

(9) 法令等の遵守 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

法令や専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。	4	3	2	1
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか。	4	3	2	1
自己評価の実施と問題点の改善に努めているか。	4	3	2	1
自己評価結果を公開しているか。	4	3	2	1

① 課題

- ・職員のコンプライアンス意識の向上を図る。

② 今後の改善方策

- ・学生の意見を集約する制度を設けたうえで、職員のコンプライアンス意識を確認する資料を作成して提示し、その啓発に努める。

(10) 社会貢献 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

地域に対する公開講座・社会訓練の受託等を積極的に実施しているか。	4	3	2	1
学生のボランティア活動を奨励・支援しているか。	4	3	2	1

① 課題

- ・学校や学生の地域貢献活動を充実させる。

② 今後の課題方策

- ・自治体の委託事業への申請を最大限に行い、地域への貢献に努め、学生へのボランティア活動参加を随時、呼びかけていく。